

2007.BS 合同隊活動報告

1月6日(土) 一日目

生憎の雨天の中スキー訓練に参加する1,3,5,7,11団のスカウトが滝山野営場に集合、定刻の8:30にバスで訓練地の車山高原に向けて出発しました。

小仏トンネルをすぎると雨も雪に変わり小淵沢からは、チェーン規制で渋滞2時間余り遅れてスキー場に到着しました。降り積もる湿った雪に阻まれて思うように滑れず雪に慣れるのに精一杯で初日の訓練を終了しました。

昼間のスキー訓練でレンタルスキーの滑走面に雪が付いてしまい思うように滑れなかったため乾燥室でスキー板の手入れ(ワックス掛け)を実施翌日の訓練に備えました。

1月8日(月) 最終日

朝から天候に恵まれ絶好のコンディションでスキー訓練最終日を迎えました。技能章のスキー章実技試験を11名のスカウトが受験、パラレル大回り、小回り、プルークボーゲン、総合滑降の4種目で技術をアピールしました。前日までの訓練で新雪の影響で思うようにスキー操作が出来ていなかったため合格者が出るか不安でしたが好条件に後押しされて受験者全員が見違えるような滑りを披露、11名中9名が合格しました。

積雪の影響で道路事情が悪化していたので予定よりも早い12:00に訓練を終了してスキー場を後にしました。初参加の5団を除きスキー章の合格者の顔ぶれを見て、合同スキー訓練の成果が上がっているのを実感しました。



9名のスキー章合格者

1月7日(日) 二日目

前日の天気予報では、晴天が期待された2日目でしたが朝6:00過ぎから雪が降り始め宿を出発する頃には激しく吹雪だしスキー場では終日雪がふり続きました。自己申告で受講クラスを変更、自分の技量にあったクラスで訓練を行いました。降り続く雪にもめげずスカウトは元気いっぱい、昨夜のスキーの手入れの甲斐もあり快調に訓練をこなして行きます。訓練終了時間まで一人も脱落することなくスキーを楽しみました。宿に向かうバスは、降り続いた雪の影響で1時間もかかってしまいました。



休憩時間にほっと一息(2日目)



晴天に恵まれた最終日



最終日に山頂でスキー章受講者の記念撮影